

2020年東京オリンピック・パラリンピック会場計画の再検討の状況等について

参考資料

1 6月の理事会において報告し、了承を得た競技会場

(1) 会場について立候補ファイルから変更のない競技 【2競技・2会場】

競 技		会 場
1	水泳	競泳・シンクロナイズドスイミング・ダイビング
		マラソン10km
2	トライアスロン	

(2) 会場について立候補ファイルから変更があり、国際競技連盟からの承認を得ている競技会場 【7競技^(※)・5会場】 ※うち1競技（水泳）は上記(1)と重複

競 技	変 更 先	状 況
1 水泳	水球	東京辰巳国際水泳場
2	バドミントン	武蔵野の森総合スポーツ施設
3	フェンシング	幕張メッセ
4	テコンドー	
5	レスリング	
6	ラグビー	東京スタジアム
7	セーリング	江ノ島ヨットハーバー

※これまでIOC理事会に報告し、了承を得た競技会場については参考資料参照

2 今後のIOC理事会で報告する競技 【2競技】

自転車競技 サッカー

3 種目の追加に関する評価項目（5つのテーマ及び35の項目）

5つのテーマ及び35の項目のうち主なもの

- ①オリンピックへの提案（種目数、競技形式、競技日数、選手及び役員数、会場等）
- ②オリンピックムーブメントへの付加価値（大会期間中、レガシー、若者）
- ③体制（世界選手権開催実績、NOC加盟団体数、世界選手権参加団体数等）
- ④人気（テレビ取材・中継、デジタルメディア等）
- ⑤ビジネスモデル（予想コスト、対象とする追加収入）

これまで IOC 理事会に報告し、了承を得た競技会場 【26競技・26会場】

競技名		立候補ファイル時	※1	再検討後	※2	会場変更
アーチェリー		夢の島公園	新設	夢の島公園	新設	
陸上競技		オリンピックスタジアム	計画	オリンピックスタジアム	計画	
水泳	競泳、飛込、シンクロナイズドスイミング	オリンピックアクアティクスセンター	新設	オリンピックアクアティクスセンター	新設	
	水球	ウォーターポロアリーナ	仮設	辰巳国際水泳場	既存	有
	マラソン 10km	お台場海浜公園	仮設	お台場海浜公園	仮設	
バドミントン		夢の島ユース・プラザ・アリーナ A	新設	武蔵野の森総合スポーツ施設	計画	有
バスケットボール		夢の島ユース・プラザ・アリーナ B	新設	さいたまスーパーアリーナ	既存	有
ボクシング		国技館	既存	国技館	既存	
カヌー	スプリント	海の森水上競技場	新設	海の森水上競技場	新設	
	スラローム	葛西臨海公園	新設	葛西臨海公園隣接地	新設	有
馬術	馬場馬術、障害馬術、総合馬術	夢の島競技場	既存	馬事公苑	既存	有
	総合馬術（クロスカントリー）	海の森クロスカントリーコース	仮設	海の森クロスカントリーコース	仮設	
フェンシング		東京ビッグサイト・ホール B	既存	幕張メッセ	既存	有
体操		有明体操競技場	仮設	有明体操競技場	仮設	
ゴルフ		霞ヶ関カンツリー倶楽部	既存	霞ヶ関カンツリー倶楽部	既存	
ハンドボール		国立代々木競技場	既存	国立代々木競技場	既存	
ホッケー		大井ホッケー競技場	新設	大井ホッケー競技場	新設	
柔道		日本武道館	既存	日本武道館	既存	
近代五種	フェンシング	武蔵野の森総合スポーツ施設	計画	武蔵野の森総合スポーツ施設	計画	
	水泳、馬術、ランニング、射撃	東京スタジアム	既存	東京スタジアム	既存	
ボート		海の森水上競技場	新設	海の森水上競技場	新設	
ラグビー		オリンピックスタジアム	計画	東京スタジアム	既存	有
セーリング		若洲オリンピックマリーナ	新設	江ノ島ヨットハーバー	既存	有
射撃		陸上自衛隊朝霞訓練場	仮設	陸上自衛隊朝霞訓練場	仮設	
卓球		東京体育館	既存	東京体育館	既存	
テコンドー		東京ビッグサイト・ホール B	既存	幕張メッセ	既存	有
テニス		有明テニスの森	既存	有明テニスの森	既存	
トライアスロン		お台場海浜公園	仮設	お台場海浜公園	仮設	
バレーボール	インドア	有明アリーナ	新設	有明アリーナ	新設	
	ビーチバレーボール	潮風公園	仮設	潮風公園	仮設	
ウエイトリフティング		東京国際フォーラム	既存	東京国際フォーラム	既存	
レスリング		東京ビッグサイト・ホール A	既存	幕張メッセ	既存	有

※1・2 既存：既存の競技会場（恒久工事の必要な競技会場を含む）

計画：大会開催に関わらず新設する予定の競技会場

新設：大会開催のために新設する予定の競技会場

仮設：仮設の競技会場